

第2章 環境にやさしい企業活動の事例

1 企業の取組や施策

企業の環境保全の取組は、法規制の遵守にとどまらず、社会的な責任を意識して取り組んでいる例や、企業における最も重要な戦略の一つと位置付けて取り組む例も多く、自主的な取組がさまざまな効果をあげています。

平成17年度に実施した、「環境企業実態調査」(石川県)によると、回答のあった473事業所のうち「積極的に取り組んでいる」が34.9%、「ある程度の取組を行っている」が35.3%と、約7割の事業所が環境保全の取組を行っています。

環境保全に取り組む理由としては、「企業としての社会貢献の一つ」、「経費の節減」、「企業評価の向上」の順となっています。

また、環境ビジネスの位置付けとしては、「具体的な計画はないが、将来的には取り組みたい」が41.4%、「既に環境ビジネスに取り組んでおり、一定の成果を得ている」が22.4%、「具体的な計画があり、近く環境ビジネスに取り組む予定である」が6.3%となっており、この3つを合わせると70.1%の事業者が環境ビジネスに取り組んでいるか、取り組む意欲があるとされています。

環境配慮の取組で成果があったと回答した事業所へのヒアリング調査結果

区分	番号	会社名	取組内容	成果	摘要(問題点・苦労した点など)
環境マネジメントシステム等の導入	1	㈱PFU	ISO14001の導入	ISO14001の導入が環境配慮製品の製造にまで繋がっており、社会でのエネルギー使用抑制等に貢献している。この効果は、社内での省エネルギー効果よりも大きなものであり、こうした社会貢献は、企業戦略に位置付けられている。	デメリットは特にはない。社員教育については、特に問題なく実施している。EMSを構築してから期間が長いので、もはや問題が生じるような段階ではない。
	2	キリンビール㈱	ISO14001の導入	環境保全活動に対する従業員の意識が高まった。環境保全活動の管理体制が明確になった。	当初、EMS登録文書が多かったため、文書のメンテナンスに時間を要した。(その後、文書の整理を行ってきた。)全従業員に対して本システムを周知及び徹底すること。
	3	ホクショー㈱ 白山工場	ISO14001の導入	無駄な経費削減、リスク管理向上	管理業務が増えた
	4	北陸電力㈱ 志賀原子力発電所	ISO14001の導入	・社員一人一人が環境保全意識を持ち、自主性を高めていける。 ・国際的に認められた標準規格を導入することで、客観的な形で、社会一般へアピールでき実質が伴った企業のイメージアップ、信頼感向上につながる事が期待でき	・活動が業務の負担にならないようにすること。 ・環境側面の抽出レベルについて除外項目をどの程度にするか。 ・環境側面は、活動状態を通常時、非通常時、緊急時に区分して抽出している。
	5	ミナミ金属	ISO14001の導入	産業廃棄物のリサイクル、省エネ及びグリーン調達を基本に環境目的、目標を設定し、クリアすることがメリット	ISO14001の認証取得が取組みの基本であり、苦労した。
	6	社	ISO14001の導入	PDCAサイクルで回すため、問題点の顕在化と対処が明確になること	特に無し
	7	社	ISO14001の導入	従業員に環境保護の意識が芽生えつつある。	毎年新たに目標を設定しないといけないがそのうち「ねた」が無くなるのではないかと心配会社としてどのような法規制の対象となるかが調べるのに苦労した。
	8	防災技建㈱	ISO14001の導入	当社はEMS,QMS同時取得したため、活動がスムーズで会社全体の意識改革向上につながった。	一方では、取組当初は内容の理解に苦労した。
	9	ジェイバス㈱ 小松事業所	ISO14001の導入	地球環境問題に対する当社の取組姿勢のアピールと地域社会との共存	導入時の費用の問題、導入後の維持・運用管理、必要な人材確保と育成の問題。 ISO14001の規格の要求事項の理解と、自社に合ったEMSの構築が大切。
	10	一村産業㈱	ISO14001の導入	取引の拡大	維持・継続文書の作成と社員の意識向上
	11	金沢機工㈱	KES導入(ステップ2)	他社との競争優位性とイメージup、啓発・教育効果又、経費削減	・世論の高まりとお得意先からの環境対策の要求 「環境影響評価」を実施し、環境対策すべき項目の策定 ・コンサルの指導もあったが何より「当社のマニュアル」作りが大切
	12	金沢信用金庫	ISO14001の導入	環境問題に取り組むことで地域社会に対する姿勢を明確にし、商品の提供やサービスを通じ、新たなビジネスチャンスを求める。	・EMSの維持・改善にコストを要す。 ・環境保全と利益創出の両軸の希求 ・規格の要求事項を理解(文書の表現)するのに苦労した。

区分	番号	会社名	取組内容	成果	摘要(問題点・苦労した点など)	
環境マネジメントシステム等の導入	社員教育	13	ホクショー(株) 白山工場	地球環境問題などを教育	環境保全意識が向上	教育資料の作成
		14	北陸電力(株) 志賀原子力発電所	・環境マネジメントの教育 ・環境セミナーの開催	環境負荷低減に対する個々の自覚が高まった。そのことが企業の社会的責任にも繋がる。	最新の情報を反映させたテキストにする必要がある。
		15	ワシントンホテル(株) 金沢ワシントンホテル	全社員に共通した環境目的・目標の教育	ゴミの減量や光熱費の使用量が減少していること。環境影響に対する関心が増えている	導入教育・訓練を会社全体で実施できないこと。現場での随時教育・訓練が遅れがちになること
		16	防災技建(株)	特に廃棄物処理及びリユース、リサイクルの促進教育、法規制の教育	以前より廃棄物処理の分別がスムーズになった。	書類等の報告書類が多くなり、大変だとブーイングが出たが、現在はコンプライアンスプログラム(法令遵守活動)管理を多くしたため、少し楽になった。
		17	一村産業(株)	環境方針の徹底	トップダウンと各責任者の働き	事前の準備
		18	社	省エネに対する意識啓発	多少コスト意識を持つようになった	年配の男性に細かい省エネ対策を徹底させるのに苦労した
		19	常人ネステックス(株) 根上工場	環境方針の理解	教育資料の整備が出来た。	全員にもれなく教育すること。
		20	茶寮の宿あえの風	全社員対象に、電気・水道・ガス・重油等の取扱い指導を年3回行っている	いずれの項目とも前年同期を下回る	社員のモチベーションを継続して維持させる点
	環境報告書の作成	21	北陸ゼロックス(株)	環境報告書作成	先ず社内に対し自社の環境活動が再確認・周知ができたこと。次いでお客様との間で環境をキーワードとした関係向上の接点が増加していること	実際のEMSでは、当社独自で使用している用語が多いのでそれを一般の皆さんに判りやすい表現に直すこと
	空調	22	(株)アイ・オー・データ機器	会議室、未使用時の空調切り倉庫等の適正温度管理	灯油使用量EMS導入時より30%削減 費用効果はEMS導入時より約250万円(単価上昇分を含む)	会社全体での運用が必須であり、全社員への啓蒙活動が重要な鍵となる。電子掲示板などを利用して啓蒙を行ったりもしたが、実際の削減金額を提示することが必要。
		23	日本コムシス(株) 北陸支店	エアコンの運転で温度設定調整は当然だが、気温により常時全台運転しないで、運転台数を調整。	34000kWh(22%減) 1kWh20円で換算すると680,000円削減(ISO活動前と比較)	ISO活動から6年目。目的・目標値を例年クリアしてきたが、無駄使いの改善や意識改革も限界にきており、新たな改善には、投資が必要な時期がきている。
		24	ホクショー(株) 白山工場	室温基準の設定	燃料10%減 費用効果は200万円	省エネに対する社員の意識定着
		25	社	空調機(灯油焚き吸収式冷温水発生器)サーモスタットによる風量制御室温管理による空調機のごまめな入り切り	灯油の使用量前年比16%減 費用効果20万円ぐらいい 投資回収年2年程度	特に苦労した点はありませんが、夏場の室温27~28度設定では、事務所内は、暑く感じられる
		26	社	昼休み 就業後早めにきる。クーラーは25度以下にしない。 除湿活用。	電力使用量開始時より26%減 費用効果 月5000円程度	50~60代の男性に電気を消すことを徹底させるのが大変
		27	茶寮の宿あえの風	空調機の温度設定を管理(上げすぎ、下げすぎを監視)	使用電力量が前年同期を下回った	对客户様コンディションとのバランスで監視(管理)などの手間(時間)がかかった
		28	参天製薬(株)能登工場	冷熱源設備 冷水ポンプ制御見直し	電力使用量前年度比2%減 費用効果220万円程度 投資回収年0.4年程度	PDCAサイクルを念頭に特に「P:計画」において現状調査及び分析(データ収集)や裏付け作業に多大な努力を費やした。
		29	ジェイバス(株) 小松事業所	ボイラーの運転開始時間の遅延始業前の予熱時間の短縮	燃料用LNG減5,000m ³ /年 費用効果3万円程度 投資回収年1年以内	法律に基づくCO2の削減1%/年を達成出来る低減項目の洗い出しと実施計画の作成が問題。実施可能で、設備投資額があまりかからない低減項目を探ることが大切。いくら期待効果が大きい項目でも、投資が巨額では実施が困難となる。
		照明	30	(株)アイ・オー・データ機器	蛍光灯の間引き、倉庫、会議室など未使用時の消灯の徹底	電力使用量EMS導入時より8%削減 費用効果はEMS導入時より約700万円(単価下降による効果もある)
	31		社	事務所点灯時間制限	電力使用量前年度比6%減 費用効果20万円程度	
	冷凍機	32	キリンビール(株)	冷凍機の運転制御方法見直し	冷凍機電力使用量前年度比23%減 費用効果は300万円程度 投資回収年は0年	
33		参天製薬(株) 能登工場	ターボ式冷凍機 冷水バックアップ体制構築による停止	電力使用量前年度比3%減 費用効果370万円程度 投資回収年2.5年程度	PDCAサイクルを念頭に特に「P:計画」において現状調査及び分析(データ収集)や裏付け作業に多大な努力を費やした。	
工業プロセス	34	キリンビール(株)	タンク・配管洗浄工程 洗浄方法見直し	A重油使用量前年度比1%減 費用効果は100万円程度 投資回収年は0年		
	35	キリンビール(株)	排水処理の運転方法を見直すことにより、好気処理負荷を低減しブローア電力使用量を削減した。	ブロー電力使用量前年度比33%減 費用効果450万円程度 投資回収年0年	排水処理後の放流水の水質が悪化しないように排水処理の運転方法を調整すること。	
	36	キリンビール(株)	エアーコンプレッサの運転台数制御方法見直し	空圧機電力使用量前年度比3%減 費用効果は30万円程度 投資回収年は0年		
	35	(株)北陸環境サービス	生産工程のシフト調整	(その他の省エネと合わせて)電気2%減、軽油3%減		
	36	社	単板チッパーライン見直し 2ライン 1ライン集約	100% 費用効果120万円 投資回収年0年	費用対効果を上司に説明し投資してもらったこと	
グリーン購入	37	北陸電力(株) 志賀原子力発電所	商品カタログや各社のHPを参考に購入。納品業者にも情報提供を依頼。	100%達成している。		
	38	日本コムシス(株) 北陸支店	全支店の購入先は指定され、(グリーン商品100%会社)翌日、宅急便で届くシステムです。	100%達成している。		
	39	日本電話施設(株) 北陸支店	事務用品購入については、担当者を通じその都度グリーン商品の注文を行っている。カタログ注文行っており、エコマーク、グリーンマークを確認している。	コピー用紙の購入は100%リサイクル商品を使用。グリーン購入率H16で68.1%、H17目標69.3%		

区分	番号	会社名	取組内容	成果	摘要(問題点・苦労した点など)
環境保全活動(省エネ・省資源)の実施	その他	40 日本コムシス(株) 北陸支店	各自の机にスイッチ付きタップ(6個口)を設置。外出時、帰宅時、スイッチを切り節電。	年間840円/人減 投資回収年は1年	ISO活動から6年目。目的・目標値を例年クリアしてきたが、限界の時期がきている。健康を害しての節電は(照明が暗くなり目が悪くなったりしてはいけぬ)不可であり、無駄使いの改善や意識改革も限界にきており、新たな改善には、投資が必要な時期がきている。
		41 榎丸菱	チェックシートによる節電管理 消費電力は「節電管理チェックシート」にて空調温度管理・不要時消灯・パソコン等の節電等を毎日管理	電気使用料前年度費20%減	
		42 榎北陸環境サービス	休憩室の適正利用を行い、2箇所ある休憩室を1箇所しか使わないなど	(工業プロセスと合わせて)電気2%減、軽油3%減	
		43 映寿会みらい病院	夜間電力の活用・電力契約の見直し	デマンドが下がる	
環境配慮型設備の導入	空調	44 国土開発センター	デマンドシステムの導入	電力使用量前年比20%減 費用効果は50万円程度 投資回収年は5年	
		45 茶寮の宿あえの風	インバーター、デマンド制御装置導入	電力使用量 前年度3%減 費用効果200万円程度 投資回収年10年程度	設備投資にかかる費用が膨大である点
		46 榎サン・アロイ	デマンドコントローラ導入	契約電力前年度比20%減 費用効果100万円 投資回収年3年	
	照明	47 国土開発センター	省エネルギー型インバータ安定器の導入(ESCO事業)	電力使用量前年比12%減 費用効果は30万円程度 投資回収年は8年	
		48 ホクショー(株) 白山工場	スイッチの分散化	電気量30%減 費用効果は60万円 投資回収年は5年	・省エネ投資に対する回収年月が長い ・省エネに対する社員の意識定着
		49 北菱電機(株)	・照明器具のインバータ化 ・誘導灯蛍光灯の小型化 ・トイレ等の人感センサーの導入	取組前の水準(年間約1千万円の電気料)に比べ、30%ほど低減	
		50 参天製薬(株) 能登工場	作業エリアだけの部分照明 修繕時に伴うインバーター&調光システム導入	電力使用量前年度比1%減 費用効果120万円程度 投資回収年7年程度	PDCAサイクルを念頭に特に「P:計画」において現状調査及び分析(データ収集)や裏付け作業に多大な労力を費やした。
		51 金沢信用金庫	インバータ型照明器具導入	平均20%減 投資回収年は5年	OA用紙使用量をはじめ、これまで部署ごとの使用量を把握していなかったため、取り組むべき数値が出せなかった。
	ファン	52 社	誘引ファンインバータ化	12% 費用効果600万円 投資回収年1年	
		53 社	空送ファンの空送距離短縮 低規格ファン導入	65% 費用効果100万円 投資回収年0.2年	
	受変電設備・配電設備	54 社	デマンドコントローラ監視装置導入	電力使用量前年比10%減 費用効果120万円程度 投資回収年3ヶ月程度	対費用効果
		55 社	省エネタイプ動力変圧器導入	10% 費用効果35万円 投資回収年7年	
	コンプレッサー	56 社	スクロール式に取替え	コンプレッサー一台当たりの電力使用量20%減 費用効果115万円程度 投資回収年20年程度	・予算の確保(上部機関への申請等) ・電灯、室内温度、パソコンを含む機器類の節電対策に対する社員等意識向上の定着化 ・場内全体に及ぶ蒸気、空気配管等の漏洩点検及び修繕(年間400万円程度の修繕費が必要)
		57 ジェイバス(株) 小松事業所	コンプレッサーを大型から必要量に見合う小型に交換	電力使用量減140,000kw/年 費用効果80万円程度 投資回収年1年以内	
		58 社	台数制御導入	50% 費用効果100万円 投資回収年2年	
	ボイラー	59 社	大型ボイラー3台を簡易ボイラー5台に取替え、使用熱量に合わせた運転台数制御を実施	重油使用量30%減 費用効果727万円程度 投資回収年7年程度	
60 参天製薬(株) 能登工場		貫流ボイラーに給気ファンインバーター導入	電力使用量前年度比2%減 費用効果250万円程度 投資回収年0.8年程度	PDCAサイクルを念頭に特に「P:計画」において現状調査及び分析(データ収集)や裏付け作業に多大な労力を費やした。	
61 参天製薬(株) 能登工場		貫流ボイラーに製造用水設備の高温排水を再利用	電力使用量前年度比5%減 費用効果500万円程度 投資回収年2年程度	PDCAサイクルを念頭に特に「P:計画」において現状調査及び分析(データ収集)や裏付け作業に多大な労力を費やした。	
62 加賀製紙(株)		ボイラー蒸気タービン設置	電力使用量の約30%を自家発電 費用効果月300万円程度 投資回収年10年程度	自家発電ボイラー設備は、インシャルコストが高く、また毎年の定期検査時に多額の費用がかかる。	
自然エネルギー	63 シグマ光機(株) 技術センター	太陽光発電導入	組立製品1台当り購入電力量太陽光発電無比4.3%減 費用効果は年間10万円程度	太陽光発電導入費用に見合うだけの金額面での効果を得られるかを考えると難しいが、環境への配慮には金額ではかれない効果もある。このような効果を得ることも重要であると、発想を転換することに苦労した。	
	64 北菱電機(株)	太陽光発電及び風力発電の導入	10,000kWh発電(年間)		
その他	65 社	FAXのメール転送機能の付いたコピー機へ変更	コピー用紙前年比30%減 費用効果10万円程度 投資回収年5年程度	対費用効果	
	66 明和工業(株)	工場の暖房を全体暖房から個別暖房としたこと。	取組の中で一番効果があった。		

区分	番号	会社名	取組内容	成果	摘要(問題点・苦労した点など)
汚泥	67	キリンビール(株)	排水処理の運転方法を見直すことにより、好気処理負荷を低減し余剰汚泥発生量を削減した。	余剰汚泥発生量 年間44t削減(乾物換算)	排水処理後の放流水の水質が悪化しないように排水処理の運転方法を調整すること。
	68	社	汚泥を埋立から路盤材再利用に変更	350t減	
	69	参天製薬(株)能登工場	工場から排出される汚泥の回収サイクルを見直し、年間汚泥の排出量を削減。	102.58t/年削減 金額 約220万円削減(2004年度実績)	汚泥回収サイクルの新たな設定について、工場排水への影響等を十分考慮し、調整を行った。
廃プラスチック	70	ホクショー(株)白山工場	ナイロン袋などの再利用	廃プラ3割減	量の把握
	71	日本電話施設(株)北陸支店	廃プラスチックの削減、資源リサイクル率の向上	廃プラスチックの排出量は工事量が増加すれば排出量も増え、取組に限度がある。資源リサイクルについては、更なる分別を図れば向上が可能(本年度の目標リサイクル率71.6%)	排出にあたっては、分別によりリサイクルできないものを廃棄する。構成員への分別徹底の浸透。
	72	富士工業(株)	・プラスチックを全てリサイクルしてもらえらる会社にひきとってもらうようになった。 ・廃プラスチック高炉化減量化システムによるプラスチックリサイクル工場を作った。	年間81tの廃棄物が15tにまで減った。(廃棄物対策全てを合わせて)	
梱包材	73	社	業者に梱包材の持ち帰り要請	可燃ごみの排出量が100t減少、業者で一部を再利用するよう検討依頼。	業者ごとに梱包材の置き場を決め、表示することにしたが、交代勤務者、派遣社員等に徹底しきれず、持ち帰りも自社便でない場合等は難しく、後退を余儀なくされた。
	74	参天製薬(株)能登工場	納入材料梱包用ダンボールケースの材質を見直し、廃棄量を削減。	12t/年削減 金額 約150万円削減(予測効果)	製品品質に影響がないよう、輸送テストなど取引業者とも調整を行った。
	75	社	・廃棄物の分別回収によるリサイクル率の向上 ・専用パレットの導入によるメーカーの梱包材削減	・廃棄物(有価物を除く)のリサイクル量が、平成15年度に比べ平成16年度は、29倍となった。	・分別回収にあたり、外注業者を含めた社員の意識向上を図るため、教育にかなりの時間を要した。 ・使用している各種部品は様々な素材が使用されており、分別が非常に困難であった。 ・リサイクル可能業者の情報収集に時間を要した。 ・素材の混合部品解体は、手間がかかり思うように進まず苦慮しているが、徐々に解体砕を広げリサイクル率の向上を図っている。
	76	(株)高田組	現場で使用する資材の梱包材持ち込み禁止。分別の徹底。	前年度比30%減	協力業者への周知徹底
	77	社	産廃を5つに分類し、ボックスを置き、分別を徹底させた。 メーカーからの資材搬入時の梱包をなるべく簡易梱包にしてもらった。	分別の徹底により、混載が減った結果、処理金額は前年比約20%減	分別の種類が多く、社員全員に意識の徹底をさせるのに苦労した。産廃置き場の確保に苦労した。
紙類	78	(株)国土開発センター	分別を徹底し、紙のリサイクルを徹底した。	廃棄物の総量が4割程度になった。(2つの取組を合わせて)	分別が細かくなりすぎる感があり、社員がとまどった。
	79	ホクショー(株)白山工場	パソコン利用によるペーパーレス化	一般廃棄物4割減。	量の把握
	80	社	報告書、技術レポート等をわかりやすく1枚にまとめるよう、推進。	仕事の効率がアップするとともに、紙の節約になります。	節約の方法はいろいろだが、成果を定量的に捕らえることが難しい。複数の課が1フロアで1つのコピー機を使い協同で購入する場合、裏面印刷もあり、カウンター数が使えないし。
	81	帝人ネステックス(株)根上工場	紙類は全て焼却処理していたが、分別してリサイクル出来る仕組みとした。	焼却する産業廃棄物が減った。	分別するための従業員教育
	82	金沢信用金庫	・分別の徹底化による廃棄物の削減 ・シュレッダーダストをはじめとする紙類のリサイクル	各職員の協力により順調に進んでいる。	個々の廃棄物の分別区分(埋立か焼却かリサイクルか)
その他	83	北陸電力(株)志賀原子力発電所	海水取水口除塵装置で除去される海生生物や構内の除草屑を堆肥化して有効利用している。海生生物については、一次発酵後、製品化し一般販売。除草屑については、構内に有効利用。	堆肥化することで環境負荷低減の効果がある。	海生生物を発酵させ、肥料として一般販売する際の販売ルートの確立。
	84	防災技建(株)	泥水(ベントナイト泥水)は、産廃業者にて完全廃棄。リユース、リサイクル可能なものについては、率先して実施。	環境汚染がほぼなくなった。	処理費用が多くなったのが困っている。
	85	社	現場で出た廃棄物(ボット・ダンボール残材)の分別処理 使用後の縄は1か所に集め、堆肥化させ、その後樹木の周りに撒く	ゴミの日を活用する為、ゴミ処理代が減少 費用効果 3万円程度	ゴミをきちんと分別しない社員に徹底させるのに大変だった。違反例をあげ、徹底させた。
	86	社	廃棄物の分別の徹底と再利用化施設の活用により、再利用率の向上と最終処分量の減量に取り組んでいる。	過去4年間の取り組みで再利用率は(66%77%)に、最終埋立処分量は(210t 1t)に減少した。	再利用化の特定品目である金属・がれき類は以前から再利用率はほぼ100%であり、他の品目についても取り組んだが、技術的にもまだ確立していないため、コストの面でのマイナス要素との兼ね合いが難しい。
	87	加賀製紙(株)	製紙スラッジ用乾燥機の導入	水分50~60%から5~10%となり、重量が半減する	乾燥した製紙スラッジ粉末が飛散して、対策が必要となった
	88	金沢機工(株)	食堂に生ゴミ処理機導入(但し、食堂は給食センターに委託し、当社経営でない)	10.8%削減	

区分	番号	会社名	取組内容	成果	摘要(問題点・苦労した点など)
廃棄物対策の実施	その他	89 榊林鍛造所	廃油の有効利用(冬期ストーブの燃料として利用)	灯油の代替となる。 業者への廃棄物処理費用がなくなる。	水が混入した場合、使用不可
		90 榊PFU	廃棄物のゼロエミッション化に取り組む	単純焼却と埋立処理をゼロ	
		91 社	徹底した、分別活動の推進。パトロールや優秀職場の事例発表 職場・廃棄物毎にバーコードを付与し、日々排出される量を管理して前月比、前年比と比較して各職場に啓蒙活動に役立てている。(廃棄物システム)	分別意識の向上及び廃棄物の減量化	外部社員の教育の難しさ(掲示板や配布物を出す)と廃棄物増
		92 茶寮の宿あえの風	分別の強化 特に食品残渣とそれ以外の可燃ごみとの分別これら分別の指導と監視	食品リサイクル法規制に対する対応策リサイクルシステム構築の基盤整備	長期間にわたる指導であり、周知徹底の監視が大きく問題となった マニュアルが無いため最初から組立なければならなかったこと
輸送・物流に関する環境配慮	アイドリングストップ	93 防災技建機	社用車 アイドリングストップ	(その他の取組を含めて) 燃料費用5%減 費用効果180万円	
		94 社	アイドリングストップ(特に冬場の長時間の暖気運転・昼休みに現場でエンジンかけっぱなしで昼食をとることをやめる。)	ガソリン・軽油の使用量前年比11%減 費用効果40万円くらい	
		95 金沢機工機	アイドリングストップ 車両別に毎月燃料使用量と走行距離を計測	ガソリン5.3%削減 軽油1.3%削減	・売上増収の中での燃料の削減
	自動車投資	96 社	燃費が良い車の採用	ガソリン購入量7%減 費用効果18万円程度 投資回収年0年程度	投資回収年を計算し、社長等に理解をいただく資料を作成するのに手間がかかった。電力会社ではオール電化のパンフレットに、計算条件をある程度決めて投資回収年を算出している。省エネルギー製品では、投資回収年を容易に算出できる資料があると、もっと導入しやすい。
		97 社	天然ガス車の採用	二酸化炭素排出量10%減 費用効果3万円程度 投資回収年7年程度	
		98 社	業務車両 普通貨物車を軽四貨物車に変更	ガソリンの消費量前年度比40%減 費用効果50万円程度 投資回収年5年程度	業務に使用する資材工具等の積載スペースの確保のため、キャリアを搭載することで解消した。
		99 小松ガス機	ガソリン車を随時、天然ガス自動車に切替	CO2排出量 20~30%(対ガソリン車) 改造費負担は約50万円/台小型バン 燃費約1/2(対ガソリン車)回収年は走行距離数による	天然ガス自動車の積極的利用の意識徹底(社員の中でも新しい燃料の自動車に対する違和感があったのか天然ガス自動車の稼働率が上がらなかった。ガソリン車に対する燃費の関係で稼働率が上がったほうが改造費などの回収年が早まることを説明した)
		100 是則北陸運輸機	元々、運転手の安全運転を指導するために導入したものが、安全運転を励行した結果省エネ効果があった。 (チェックポイント) 1. スピードチェック 2. 急ブレーキ 3. 急発進 4. アイドリング時間 5. 連続走行時間等	燃費改善12.6%減 費用効果133万円 投資回収年4年程度	デジタルタコグラフ ・ 運行終了後必ず中身をチェックし指導する。 ・ 月間データを一覧に、各人に指導項目を徹底する。
		101 社	ハイブリッド車の導入	ガソリン消費量前年度比30%減 ガソリン代のみ年間10万/台程度なお、車両費を含めると約25万/台のマイナス	車両価格が高価なこと等による導入台数制限
		102 榊エヌ・ティ・ティ ネオメイト北陸	生分解性プラスチック製品の販売	とうもろこしデンプンから生成され、石油を使用していない。廃棄時、土中の微生物の働きで、水と二酸化炭素に分解され、廃プラスチックのように残らない。	若干価格が高めであり、販売に影響している。
		103 ウィズ会宝機	使用済み自動車から取り外されたシートをリメイクすることで、OA用チェアや座椅子を製造。	人間工学的にも優れたOA用チェアや座椅子の提供	・ 価格面の関係から、パーツを中国で製造。言語やコミュニケーション面で困難な面が多かった。 ・ 自動車シートが丈夫で重いため、頑丈なパーツを製造しなければならない。耐荷重は通常市販品の倍程度になった。 ・ 1脚1脚シート形状が異なるため、全てのシートに適合するパーツ作り。
環境に配慮した生産物の提供	104 社	ペットボトルの再生資源による原材料・製品製造	200万円/年の売り上げ	ペットボトルリサイクル製品を作っていたが、ペットボトル ペットボトルが可能になり材料調達が困難になった。	
	105 北陸環境サービス	プラスチック類を紙くずなどと混ぜ 固形燃料(RPF)を製造	売上増		
	106 有限会社立花造園	廃棄物(枝葉)の最終課程で発生する木灰を有効利用した特殊肥料の製造	肥料としての効果も高く、顧客から好評を頂き、県内外からの発注がある。	質の高い、安定した製品を供給できるようにする為、開発に苦労した。	
	107 社	建設発生土改良プラントにより、従来廃棄されるだけであった発生土を改良する。	再利用を可能にし、環境の保全に貢献する。 ・ 従来は山を崩して新砂を使用していた工事において改良土を使用することにより、環境保全に貢献することができる。 ・ 改良の際、自由に品質を指定することができる。石灰系であるので、何回でも、また、何年後でもリサイクルできる。	製品やサービスの新規開拓や販路開拓が容易でない。平成12年度にプラントが完成したが、認知度が低く、土質の改良ということもなかなか理解してもらえなかった。	
	108 シグマ光機機 技術センター	製品からの禁止物質の排除 製品の使用材料を調査し、禁止物質を含まない材料を使用するように切替を行っている。また組立時に使用するハンダを、禁止物質である鉛を含まないハンダに切替えた。	環境活動が経営システムと融合するまでになりつつある。 他社に先んじた対応を取ることで、売上増につながりつつある。		

区分	番号	会社名	取組内容	成果	摘要(問題点・苦労した点など)
環境に配慮した 生産物の提供	109	社	工程改善による半田使用量の減	4.5t / 年を3t / 年に減らした。	品質を変えずに、使用量を減らすための工程改善
	110	社	国産間伐材による建材の製造	森林保全、企業のイメージアップ 住宅メーカー、森林組合等からの工場見学や問い合わせが増えた。	
環境に配慮したサービスの提供	111	㈱エヌ・ティ・ティ ネオメイト北陸	「通信を利用するシステム」の販売・構築 自然エネルギーを利用した遠隔地監視システムの販売、建設、保守	移動のための燃料及び監視のための電力削減	
	112	社	ビルメンテナンス業として、ビルのボイラーの設定適正化(空気比改善等)により重油の量を削減している。		
	113	ミナミ金属	廃棄物の種類により、一次手解体から三次解体の必要性により素材別に抽出し、電気通信機器、OA機器の基盤を前処理後、精錬所に売却している。	リサイクル率金属類100%、廃プラスチック類99.5%、ガラスくず類99.6%	破砕機処理能力と手解体処理能力とのリンク制についての検証に取り組んだ。

(問合せ先) 石川県環境政策課

電話 076-225-1462 FAX 076-225-1466



2 リサイクル活動事例

私たちの社会が持続的に発展していくためには、これまでの様な資源の大量消費、製品の大量生産、ごみの大量廃棄といった社会経済活動や生活様式そのものを見直し、廃棄物の発生・排出抑制と資源の有効利用に積極的に取り組み、環境への負荷の少ない循環型社会を構築することが必要です。

企業活動に伴い発生する廃棄物の処理は、その上でも重要な位置を占めています。近年の廃棄物最終処分場のひっ迫や、廃棄物焼却炉から排出されるダイオキシン類の問題などもあり、埋立てや焼却だけに頼っているのは、循環型社会の構築はもとより、廃棄物の処理も今後ますます困難になると言えるでしょう。

この問題を解決していくには、廃棄物の処理のみを第一に考えるのではなく、企業活動における各工程の見直し・改善等により、まず廃棄物の発生・排出を押さえること（発生・排出抑制）が最も大切です。その上で、これまで廃棄物としていたものを、できるだけ繰り返し使用し（再使用）、使用できなくなったものについては適正な処理を加えることにより再資源化し、原材料として利用する（再生利用）あるいはエネルギー源として利用する（エネルギー回収）ことが重要です。これらの再生利用等を徹底するために、新たな技術開発や生産設備の改善等が望まれています。

県では、平成10年9月に「石川県リサイクル製品認定制度」を創設するなど、企業におけるリサイクルを推進しています。

石川県リサイクル製品認定制度について

問い合わせ先 石川県環境部環境政策課循環型社会推進室

認定マーク



一定の認定基準に適合するリサイクル製品を認定し、リサイクル製品の利用拡大とリサイクル産業の育成を図ります。

対象製品

原則として石川県内で発生する再生資源（廃棄物等）を利用し、県内で製造加工され、販売されているリサイクル製品等

事業場

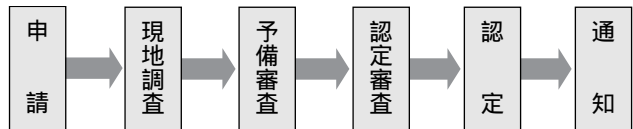
生活環境の保全に関する措置が講じられ、かつ、知事が認める環境マネジメントシステム（ISO14001、エコアクション21、いしかわ事業者版環境ISO）を取得している事業場において製造加工される製品であること。（ただし環境マネジメントシステム取得については平成21年度から適用）

事例

古紙を利用したトイレトーパー、事務用品（ファイルなど）
廃プラスチック（ペットボトルなど）を利用した繊維製品、梱包資材
焼却灰を利用した歩道路盤材（インターロッキングブロック）など

認定審査

申請製品は、学識経験者等から構成される認定審査委員会にて「石川県リサイクル製品利用推進要綱」に規定する認定基準に基づき審査します。



石川県リサイクル認定製品一覧表

（平成19年11月7日現在、53企業113製品。認定番号3.4.5.7.12.13.14.17.19.21.22.23.25.26.27.31.32.33.37.40.41.42.43.47.74.75.76.77.86.87.93.94.133.134.135.136.137は欠番）

区分	県グリーン購入特定調達品目等の分類	製 品 名	再 生 資 源	企 業 名	認定番号
土 木	再生加熱アスファルト混合物 コンクリート二次製品	リビルドアスコン	フライアッシュ（下水汚泥焼却灰）など	（株）金沢舗道	16
		再生加熱アスファルト混合材 μ-アス・コン	再生骨材CRS-20&13、再生アスファルト	北川ヒューテック（株）	72
		点字ブロック（視覚障害者誘導ブロック）R-6	再生骨材CRS-13	北川ヒューテック（株）	73
		グリーン化イージー・ユー、グリーン化イージー・エル	再生骨材CRS-13	北川ヒューテック（株）	92
		Fシリーズ（歩車道境界ブロック・有孔フリユーム・自由勾配側溝）	フライアッシュ（石炭灰）	日建コンクリート工業（株）	112
		【大型連節ブロック】 KCF-ダイヤカット	フライアッシュ（石炭灰）	共和コンクリート工業（株）北陸支店石川営業所	123
		【大型ブロック積擁壁】 KCF-ホライズン	フライアッシュ（石炭灰）	共和コンクリート工業（株）北陸支店石川営業所	124
		【環境保全型積ブロック】 KCF-ウィーディーロック	フライアッシュ（石炭灰）	共和コンクリート工業（株）北陸支店石川営業所	125
		【環境保全型積ブロック】 KCF-エコグリーン	フライアッシュ（石炭灰）	共和コンクリート工業（株）北陸支店石川営業所	126
		【消波根固ブロック】 KCF-リーフロック	フライアッシュ（石炭灰）	共和コンクリート工業（株）北陸支店石川営業所	127
		フライアッシュ再生コンクリート二次製品	フライアッシュ（石炭灰）	石川県コンクリート製品協同組合	141
		歩車道境界ブロック エコテール	ガラスくず	北陸ブロック（株）	50
		歩車道境界ブロック【先付け】フラット型・【両面R】フラット型（溶融スラグリサイクル品）	溶融スラグ	石川県コンクリート製品協同組合	52
		有孔フリユーム（溶融スラグリサイクル品）	溶融スラグ	石川県コンクリート製品協同組合	53
		歩車道境界ブロック【片面R】マウンド型（溶融スラグリサイクル品）	溶融スラグ	石川県コンクリート製品協同組合	88
		鉄筋コンクリートベンチフリユーム（溶融スラグリサイクル品）	溶融スラグ	石川県コンクリート製品協同組合	128

区分	県グリーン購入特定調達品目等の分類	製品名	再生資源	企業名	認定番号											
土	公共工事・目的物	廃瓦材利用透水性舗装材 K-グランド(セメント固化・樹脂固化)	廃瓦	(株)エコシステム	9											
		透水性舗装材 ビュアかわらけ	廃瓦	加州建設(株)	35											
		景観透水性樹脂舗装材 いらか道	廃瓦	協和道路(株)	38											
		透水性樹脂舗装材 アートグラベルRek	廃瓦	(株)ソテック	130											
		保水・透水性舗装材 かわら丸	廃瓦	(株)犀川組	62											
		保水・透水性舗装材 かわら丸XX	廃瓦	(株)犀川組	63											
		瓦再生コンクリート舗装材 P-CON・R	廃瓦	協和道路(株)	65											
		透水性コンクリート舗装材 かわらっこ	廃瓦	加州建設(株)	70											
		透水性コンクリート舗装材 クールペイブRek	廃瓦	(株)ソテック	129											
		廃瓦材を利用した透水性セメント系舗装材 瓦クリート	廃瓦	(株)佐藤渡辺金沢出張所	138											
		瓦再生脱色アスファルト舗装材 レインボー・R	廃瓦	協和道路(株)	66											
		歩瓦K-1	廃瓦	(株)上田組	142											
		優土 KS-1	廃瓦	(株)上田組	143											
		透水性舗装材 ビュアかわらけ(ガラス入り)	廃瓦、ガラスくず	加州建設(株)	68											
		透水性舗装材 かわらっこ(ガラス入り)	廃瓦、ガラスくず	加州建設(株)	69											
		透水性舗装材 エコウッド	木くず(チップ)	加州建設(株)	36											
		ウッドチップ舗装材 ナチュラル・ウッドイー	木くず(チップ)	協和道路(株)	64											
		木質系舗装材 ウッド丸	木くず(チップ)	(株)犀川組	61											
		景観透水性舗装材 リサイクリスタル	ガラスくず	加州建設(株)	71											
		瓦再生ダスト舗装材 エコサンド・R	廃瓦	協和道路(株)	67											
		コンクリート舗装材 かわらっこ(ダスト入り)	廃瓦	加州建設(株)	95											
		舗装材 サンプレートS	廃瓦	太陽工業(株)	98											
		土舗装材 リーパサンドRek	廃瓦	(株)ソテック	115											
		廃瓦材を利用した保水性セメント系舗装材 瓦ダストHA(SWソイル)	廃瓦	(株)佐藤渡辺金沢出張所	139											
		K-グランド(Co)瓦コンクリート	廃瓦	(株)エコシステム	144											
		歩行者用薄層カラー舗装材 EGクレイ(ダスト)	廃瓦	加州建設(株)	96											
		瓦廃材利用薄層舗装材 K-グランドコート	廃瓦	(株)エコシステム	99											
		溶融スラグ入り合材	溶融スラグ	協和道路(株)	97											
		歩行者系園路舗装材 エード舗装	浄水残さ	(株)連代コンストラクト	114											
		インターロッキングブロック アッシュストーン石川	フライアッシュ(下水汚泥焼却灰)など	(株)豊商	8											
		インターロッキングブロック トゥインウォークS	廃瓦、陶磁器くず	北陸ブロック(株)	45											
		瓦廃材利用コンクリート二次製品 カラー平板 エコ戸室	廃瓦	(株)なかしま	48											
		インターロッキングブロック トゥインウォークT(透水・標準)	廃瓦	北陸ブロック(株)	54											
		インターロッキングブロック 瓦ブロック石川	廃瓦	(株)豊商	58											
		キラブロック石川	廃瓦(透水)、溶融スラグ(非透水)	(株)豊商	147											
		インターロッキングブロック トゥインウォークG	廃瓦、ガラスくず	北陸ブロック(株)	44											
		視覚障害者誘導用ブロック「視覚障害者誘導平板、警告平板」	廃瓦、廃ガラス	北陸ブロック(株)	116											
		インターロッキングブロック「トゥインウォークF」シリーズ	廃瓦、廃ガラス、下水汚泥焼却灰	北陸ブロック(株)	117											
		インターロッキングブロック トゥインウォークW(透水・標準)	溶融スラグ、ガラスくず	北陸ブロック(株)	55											
		インターロッキングブロック トゥインウォークWS(透水・標準)	廃瓦、溶融スラグ	北陸ブロック(株)	56											
		インターロッキングブロック トゥインウォークWT(透水・標準)	廃瓦、溶融スラグ	北陸ブロック(株)	57											
		インターロッキングブロック ベスミルブロック	廃瓦、溶融スラグ	(株)豊商	89											
		インターロッキングブロック スラゴエコブロック石川	溶融スラグ	(株)豊商	59											
		インターロッキングブロック アッシュストーン 石川	フライアッシュ(下水汚泥焼却灰)、溶融スラグ	(株)豊商	60											
		再生材料を使用したプラスチック製品	のり面吹付砕工用スパーサー	廃プラスチック(PP)	(有)モアグリーン	29										
		木	その他	リサイクル木製ピン モクピン	間伐材端材等	(株)土谷九兵衛商店	11									
				木製工事標示板 木製工事くん	間伐材などの端材等	金沢市森林組合	91									
				工事看板 夢虹(ビュア・ボード)	間伐材などの端材等	(株)森商	103									
				運丸 恋恋(エコ・フレンド)	間伐材などの端材等	(株)森商	104									
				修景運丸(円柱材)	間伐材などの端材等	森本森林組合	106									
				防草パネル(三角面タイプ)	間伐材などの端材等	森本森林組合	105									
				製材木端再利用木柵 エコ木柵	間伐材などの端材等	(有)奥樹園	131									
				エコ木製パネル	間伐材などの端材等	森本森林組合	148									
				植物誘導吹付工基礎材	間伐材端材等(チップ)	(有)モアグリーン	30									
				緑化基礎材・土壌改良材 CSソイル	間伐材端材等(チップ)	(株)ホクド	39									
				法面緑化生育基礎材 石川1号	木くず(チップ)、家畜ふん尿(牛ふん)	(株)松浦建材	78									
				再生木チップ堆肥 のりリサイクル堆肥	木くず(チップ)、家畜ふん尿(乾燥鶏ふん)	農事組合法人 のの会	79									
				緑化生育基礎材 エコサイクルコンポ 石川	パーク、家畜ふん尿(鶏ふん)	富士見緑化(株) 北陸支店	80									
				緑化生育基礎材 エコサイクルコンポ IN-90	パーク、家畜ふん尿(牛ふん)	富士見緑化(株) 北陸支店	81									
				生チップ緑化基礎材 ウッディソイル材	木くず(チップ)	(株)エヌデーケー	82									
				PRE緑化工基礎材	木くず(チップ)	小倉造園(株)	107									
				法面緑化材 万葉ソイル	パーク	北陸ポートサービス(株)	108									
				アイエス ソイル	パーク、浄水残さ	(株)エヌデーケー	140									
				いしかわエコソイル	パーク	チューモク(株)	145									
				ゆうきひミックス石川	パーク	チューモク(株)	146									
				万葉ソイル1	パーク	北陸ポートサービス(株)	149									
				家庭・事務所	その他	肥料 かんとりーヌスーパー河北鴻	家畜ふん尿(牛ふん、鶏ふん) 下水汚泥	(株)河北鴻ゆうきの里	34							
						良質有機堆肥 クリーンパーク・グリーンマルチ	木くず(チップ)	クリーンリサイクル(株)	46							
						パーク堆肥 万葉パーク	パーク家畜ふん尿(鶏ふん)	北陸ポートサービス(株)	90							
						特殊肥料 エコファーム1号	食品残さ	水島産産(有)	49							
						放線菌有機肥料「元樹くん」(2)	木くず(おがくず)	(株)立花造園	132							
						造園緑化材	可動式車両安全ポール 車止め フラコン	間伐材などの端材等	北野林業(北野直治)	120						
						防草・緑化舗装材 セダムグリーン	建設汚泥、浄水残さ	辰村道路(株)	121							
						エコネット	大同漁網(株)	18								
						防球・建築養生・ごみ飛散防止ネット エコスパーネット	廃PETボトル	炭谷魚網製材(株)	83							
						エコフーパー・FF(アピタス、エコル)	フライアッシュ(石炭灰)など	ニッコー(株)	2							
						エコウォール・WF(ポオム、ミラ、アンサンプル他)	フライアッシュ(石炭灰)など	ニッコー(株)	15							
						建	その他	再生材料を使用した建築用製品	廃蛍光灯ガラスリサイクル平板 ガラスキューブ 雪氷シリーズ	廃蛍光管	(株)サワヤ	51				
								再生材料を使用した建築用製品 その他の建材	間仕切(トイレブース)	廃プラスチック	小松ウオール工業(株)	28				
								再生材料を使用した建築用製品 建築用仕上塗材	瓦廃材利用塗壁材 かわらかべ	廃瓦	(株)エコシステム	100				
									瓦廃材利用塗壁材 かわらコート	廃瓦	(株)エコシステム	101				
									外壁用塗壁材 『瓦美人』	廃瓦	(株)ナカタケ	150				
									塗壁材 イオリーナ	フライアッシュ(石炭灰)	(有)ライフアップ	102				
								再生材料を使用した建築用製品 床材(畳)	いしかわエコ 愛巻丸 畳 & 畳床	再生稲わら	石川県畳卸事業協同組合	122				
								廃木材・間伐材・小径材などを使用した木製品	帯竹柵	間伐材等(竹)	北野林業(北野直治)	118				
									たけ灯籠	間伐材等(竹)	北野林業(北野直治)	119				
								紙類	衛生用紙 トイレレットペーパー(各種)	古紙	(株)北國製紙所	1				
								文具類	ファイル/バインダー類 ファイル	古紙	加賀製紙(株)	24				
								機器類	いす	廃自動車再生椅子 トレジャーチェア	使用済自動車部品	会宝産業(株)	85			
								その他	インテリア・寝装寝具	再生ポリエステル繊維使用カーテン	ポリエステル繊維くず	シンコール(株)	109			
										スタンド(写真立て) トレジャースタンド	使用済自動車部品	ウイズ会宝(株)	110			
										フラワーベース(花器) トレジャーベース	使用済自動車部品	ウイズ会宝(株)	111			
										制服・作業服	制服 紙(各種)	オファスユニフォーム(半袖ブラウス)	ポリエステル繊維くず	(株)ヤギコーポレーション	6	
										その他	紙類	紙類	板紙(各種)	古紙	加賀製紙(株)	10
												再生材料を使用したプラスチック製品	エコペットカード(名刺)	廃PETボトル	馬場化学工業(株)	20
												木質バイオマス樹脂塗器	木くず(櫻等切削片)	木くず(櫻等切削片)	(株)ウチキ	84
												廃木材・間伐材・小径材などを使用した木製品	学習用木工セット ウッディキッズ	間伐材などの端材等	金沢市森林組合	113

(参考資料)「石川県リサイクル認定製品」

平成19年3月 石川県

(問合せ先)石川県循環型社会推進室

電話076-225-1462 FAX076-225-1466

3 エコビジネス（環境ビジネス）とは？

エコビジネスとは、環境への負荷の軽減に資する商品やサービスを提供したり、様々な社会経済活動を環境保全型のもに变革するうえで役立つ情報やシステム等を提供するようなビジネスを中心とする幅広い概念です。

近年、リサイクル装置・技術や低公害車、多様な環境配慮型商品などを提供するエコビジネスが注目を浴びており、消費者や顧客も環境に優しい商品や企業を積極的に支持する傾向が強まっています。

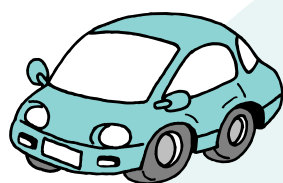
「経済構造の变革と創造のための行動計画」(平成9年5月国の決定)においても、環境関連分野が、今後、成長が期待される15分野のうちの一つとして位置付けられており、日本経済の発展や变革の大きな原動力になりうると期待されています。

同行動計画では、今後の発展に向けた課題の解決のための行政の役割としては、以下の具体的な施策により基盤整備を行うことが重要であるとしており、県としても、今後これに関する様々な施策を展開していくこととしています。

- (1) 地球温暖化への対応
- (2) リサイクル施設・廃棄物処理施設等の整備や廃棄物の広域処理の促進といった循環型経済システムの整備
- (3) 環境への負荷の低減に資する環境関連技術の開発・普及の促進
- (4) 事業者・消費者の環境マインドの醸成やこれをリードする人材の育成
- (5) 事業者の環境配慮を促す制度等の構造改善
- (6) 環境関連産業の創業利益水準を確保するに足る市場の創造
- (7) 途上国への環境協力の促進

エコビジネスの原動力を産業活動全体へ波及させることにより、環境配慮型への産業構造の变革や企業活動における環境配慮の高度化を推進していくことが必要であり、それが日本の産業の国際競争力の強化につながるものと期待されます。

なお、平成12年7月に産業界、高等教育機関、行政等が連携し、「石川県環境ビジネス研究会」を設立しました。本研究会では環境産業の育成と持続可能な社会の構築に寄与することを目的として、環境産業に関する新たな技術開発、改良及び普及に関する調査研究並びに技術情報の収集、提供、交換等を行っています。



低公害車(電気自動車、ハイブリッドカー等)



太陽光発電

日本の環境ビジネスの市場規模及び雇用規模の現状と将来予測についての推計
「平成16年版環境白書」環境省より

環境ビジネス	市場規模(億円)			雇用規模(人)		
	2000年()	2010年	2020年	2000年	2010年	2020年
A.環境汚染防止	95,936	179,432	237,064	296,570	460,479	522,201
装置及び汚染防止用資材の製造	20,030	54,606	73,168	27,785	61,501	68,684
1.大気汚染防止用	5,798	31,660	51,694	8,154	39,306	53,579
2.排水処理用	7,297	14,627	14,728	9,607	13,562	9,696
3.廃棄物処理用	6,514	7,037	5,329	8,751	6,676	3,646
4.土壌、水質浄化用(地下水を含む)	95	855	855	124	785	551
5.騒音、振動防止用	94	100	100	168	122	88
6.環境測定、分析、アセスメント用	232	327	462	981	1,050	1,124
7.その他	-	-	-	-	-	-
サービスの提供	39,513	87,841	126,911	238,989	374,439	433,406
8.大気汚染防止	-	-	-	-	-	-
9.排水処理	6,792	7,747	7,747	21,970	25,059	25,059
10.廃棄物処理	29,134	69,981	105,586	202,607	323,059	374,186
11.土壌、水質浄化(地下水を含む)	753	4,973	5,918	1,856	4,218	4,169
12.騒音、振動防止	-	-	-	-	-	-
13.環境に関する研究開発	-	-	-	-	-	-
14.環境に関するエンジニアリング	-	-	-	-	-	-
15.分析、データ収集、測定、アセスメント	2,566	3,280	4,371	10,960	14,068	17,617
16.教育、訓練、情報提供	218	1,341	2,303	1,264	5,548	8,894
17.その他	50	519	987	332	2,487	3,481
建設及び機器の据え付け	36,393	36,985	36,985	29,796	24,539	20,111
18.大気汚染防止設備	625	0	0	817	0	0
19.廃水処理設備	34,093	35,837	35,837	27,522	23,732	19,469
20.廃棄物処理施設	490	340	340	501	271	203
21.土壌、水質浄化設備	-	-	-	-	-	-
22.騒音、振動防止設備	1,185	809	809	956	536	439
23.環境測定、分析、アセスメント設備	-	-	-	-	-	-
24.その他	-	-	-	-	-	-
B.環境負荷低減技術及び製品 (装置製造、技術、素材、サービスの提供)	1,742	4,530	6,085	3,108	10,821	13,340
1.環境負荷低減及び省資源型技術、プロセス	83	1,380	2,677	552	6,762	9,667
2.環境負荷低減及び省資源型製品	1,659	3,150	3,408	2,556	4,059	3,673
C.資源有効利用 (装置製造、技術、素材、サービス提供、建設、機器の据え付け)	201,765	288,304	340,613	468,917	648,043	700,898
1.室内空気汚染防止	5,665	4,600	4,600	28,890	23,461	23,461
2.水供給	475	945	1,250	1,040	2,329	2,439
3.再生素材	78,778	87,437	94,039	201,691	211,939	219,061
4.再生可能エネルギー施設	1,634	9,293	9,293	5,799	30,449	28,581
5.省エネルギー及びエネルギー管理	7,274	48,829	78,684	13,061	160,806	231,701
6.持続可能な農業、漁業	-	-	-	-	-	-
7.持続可能な林業	-	-	-	-	-	-
8.自然災害防止	-	-	-	-	-	-
9.エコ・ツーリズム	-	-	-	-	-	-
10.その他	107,940	137,201	152,747	218,436	219,059	195,655
機械・家具等修理	19,612	31,827	31,827	93,512	90,805	66,915
住宅リフォーム・修繕	73,374	89,700	104,542	59,233	59,403	56,794
都市緑化等	14,955	15,674	16,379	65,691	68,851	71,946
総計	299,444	472,266	583,762	768,595	1,119,343	1,236,439

注1: データ未整備のため「-」となっている部分がある。 注2: 2000年の市場規模については一部年度がそろっていないものがある。
注3: 市場規模については、単位未満について四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。 資料: 環境省

(参考資料)「平成16年版環境白書」
(問合せ先) 石川県環境政策課

平成16年6月 環境省
電話076-225-1462 FAX076-225-1466